

HakuhodoDY holdings

2022年 3月期 第1四半期
連結決算概要

2021年 8月6日

2022年 3月期 第1四半期
連結業績

コロナ禍からの回復傾向が継続し、大幅な増収増益となる

- 国内外ともに広告需要の回復がみられ、大幅な増収増益。トップラインも前々年水準まで回復し、利益は前々年を上回る。
- 第1四半期における投資事業を除いた売上総利益および営業利益は過去最高。
- 国内ではインターネットメディアが引き続き強い伸びとなっていることに加え、テレビ、マーケティング/プロモーション、クリエイティブも大幅に伸長。
- 海外は中華圏、北米で回復傾向見られるうえ、M&Aも押し上げる。
- 投資事業を除いた売上高は前年同期比26.6%の大幅増（※）。
- 売上総利益は同26.6%増加。前々年実績を7.3%上回る水準に（※）。
- 一方で、販管費は3.0%増加へおさえ、営業利益は89億円増益。前々年から倍増の水準（※）。

（※）投資事業を除く数値に基づく。

▶ 連結損益計算書の詳細は、p.15参照。

(金額：百万円)	実績	対前年同期比	
売上高	326,964	+65,940	+25.3%
収益	172,378	+31,399	+22.3%
営業利益	12,087	+11,688	+2929.6%
経常利益	13,251	+11,709	+759.1%
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,238	+9,308	n/a

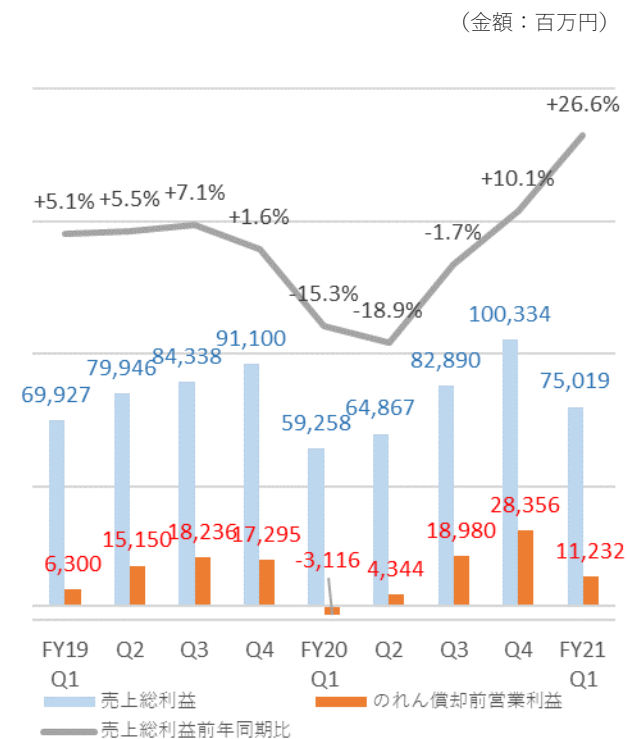
- ・ 市況の回復を追風に大幅増収増益。
- ・ 売上高は前年同期比25.3%増、収益は同22.3%増。
- ・ 営業利益は116億円増益の120億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は93億円増益の62億円。
- ・ トップラインは前々期と同水準まで回復、営業利益、親会社に帰属する四半期純利益は前々期を上回る。

▶ 連結損益（投資事業除き）の詳細は、p.16参照。

（金額：百万円）

	実績	対前年同期比		対前々年同期比
売上高	323,680	+68,106	+26.6%	-2.0%
収益	169,094	+33,565	+24.8%	-0.7%
売上総利益	75,019	+15,760	+26.6%	+7.3%
売上総利益率	23.2%	-0.0pt		+2.0pt
販管費	66,114	+1,931	+3.0%	+1.0%
営業利益	8,904	+13,829	-280.8%	+100.3%
OM率	11.9%	+20.2pt		+5.5pt
のれん等償却額	2,328	+519	+28.7%	+25.4%
のれん償却前営業利益	11,232	+14,348	-460.4%	+78.3%
のれん償却前OM率	15.0%	+20.2pt		+6.0pt

売上総利益・のれん償却前営業利益の推移
（四半期（3ヶ月）ベース）



- ・ 売上高は前年同期比26.6%の増収、20年3月期比は-2.0%。
- ・ 売上総利益は同26.6%増加、20年3月期を7.3%上回り、第1四半期としては過去最高。
- ・ 販管費は同3.0%増加にとどめ、営業利益は138億円の増益。20年3月期と比較しても倍増。
- ・ のれん償却前営業利益は112億円。営業利益とともに、第1四半期として過去最高。

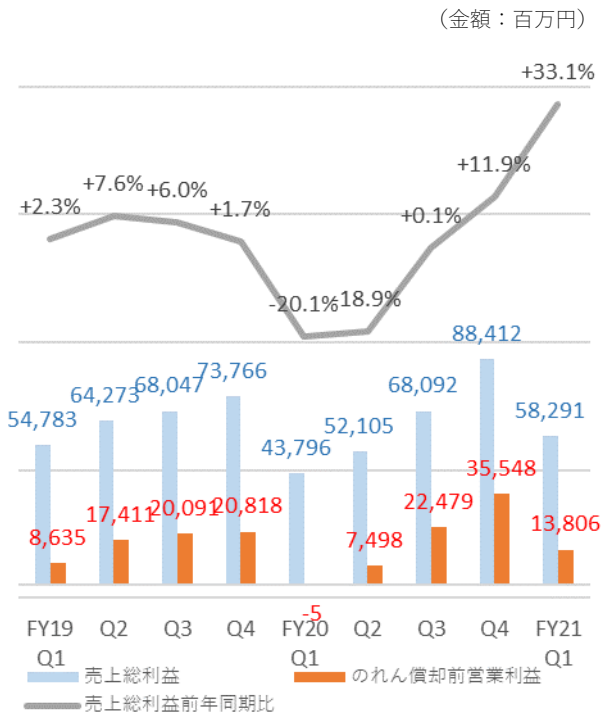
※ のれん等償却額とは、のれん償却額および企業結合により発生した無形資産の償却額の合計である。

22年3月期 第1四半期

（金額：百万円）

	実績	対前年同期比		対前々年同期比
売上高	284,874	+66,108	+30.2%	-4.0%
収益	130,288	+31,567	+32.0%	-4.7%
売上総利益	58,291	+14,495	+33.1%	+6.4%
売上総利益率	20.5%	+0.4pt		+2.0pt
販管費	44,764	+740	+1.7%	-4.1%
営業利益	13,527	+13,822	n/a	+67.1%
OM率	23.2%	+23.9pt		+8.4pt
のれん等償却額	279	-10	-3.6%	-48.3%
のれん償却前営業利益	13,806	+13,812	n/a	+59.9%
のれん償却前OM率	23.7%	+23.7pt		+7.9%

売上総利益・のれん償却前営業利益の推移
（四半期（3ヶ月）ベース）



- ・ コロナ禍からの回復が続き、30.2%の増収。
- ・ 売上総利益は前年同期比33.1%増となり、20年3月期第1四半期を6.4%上回る水準。売上総利益率は前年から0.4pt改善。
- ・ 販管費は同1.7%増にとどめ、営業利益、のれん償却前営業利益とも138億円の増益。
- ・ 20年3月期第1四半期と比較すると、営業利益で67.1%、のれん償却前営業利益で59.9%それぞれ上回る。

※ のれん等償却額とは、のれん償却額および企業結合により発生した無形資産の償却額の合計である。

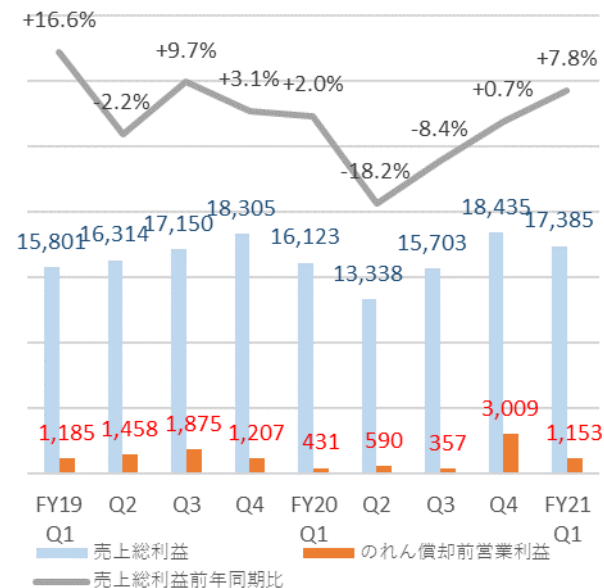
22年3月期 第1四半期

（金額：百万円）

	実績	対前年同期比		対前々年同期比
売上高	40,301	+1,932	+5.0%	+11.3%
収益	40,301	+1,932	+5.0%	+11.3%
売上総利益	17,385	+1,262	+7.8%	+10.0%
売上総利益率	43.1%	+1.1pt		-0.5pt
販管費	18,280	+1,070	+6.2%	+14.7%
営業利益	-895	+191	n/a	n/a
OM率	-5.1%	+1.6pt		-4.3pt
のれん等償却額	2,048	+530	+34.9%	+55.6%
のれん償却前営業利益	1,153	+721	+167.2%	-2.6%
のれん償却前OM率	6.6%	+4.0pt		-0.9pt

売上総利益・のれん償却前営業利益の推移
（四半期（3ヶ月）ベース）

（金額：百万円）



- ・ 売上総利益は前年同期比7.8%増加。
- ・ 中華圏はオーガニック成長に加えてM&A影響もあり、前年同期を大きく上回ったほか、構成比の高い北米も対前年でプラスに転じた。ASEAN・その他アジアはコロナ禍の影響が残るものの、前年実績に近づいた。
- ・ 業績回復にともない販管費も前年同期比6.2%増加したものの、順調なトップライン回復を受けてのれん償却前営業利益は7億円増益。20年3月期第1四半期の水準まで回復。

※ のれん等償却額とは、のれん償却額および企業結合により発生した無形資産の償却額の合計である。

22年3月期 第1四半期 種目別売上高

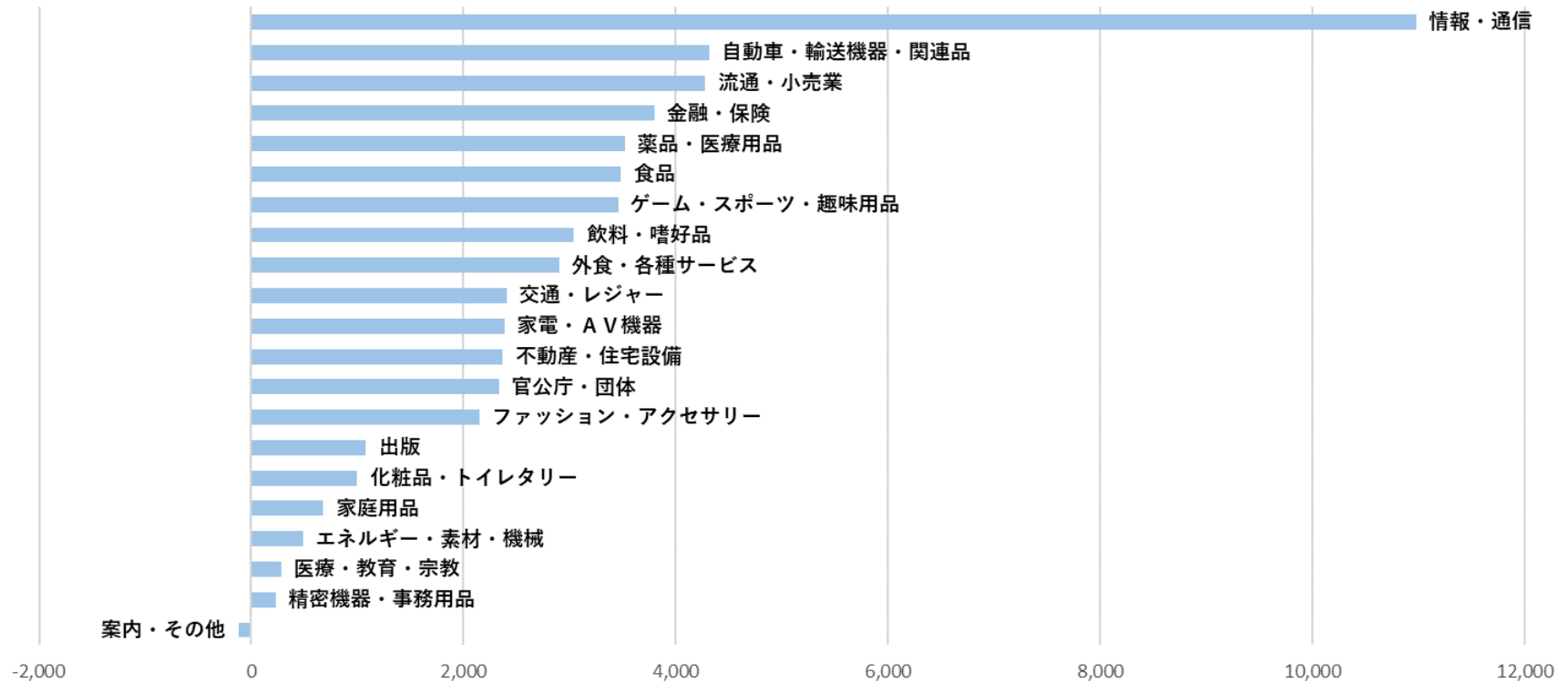
(金額：百万円)	実績	対前年同期比		構成比
新聞	9,201	+2,819	+44.2%	3.2%
雑誌	1,907	-483	-20.2%	0.7%
ラジオ	2,887	+160	+5.9%	1.0%
テレビ	95,622	+20,353	+27.0%	33.7%
4マス計	109,619	+22,849	+26.3%	38.6%
インターネットメディア	75,665	+21,164	+38.8%	26.6%
アウトドアメディア	6,595	+402	+6.5%	2.3%
メディア計	191,880	+44,416	+30.1%	67.5%
クリエイティブ	31,719	+9,218	+41.0%	11.2%
マーケティング／プロモーション	52,943	+12,386	+30.5%	18.6%
その他（コンテンツ等）	7,585	+1,014	+15.4%	2.7%
メディア以外計	92,248	+22,619	+32.5%	32.5%
上記種目合計	284,128	+67,036	+30.9%	100.0%
投資事業	3,283	-2,166		
その他	745	-		
国内売上高	288,158	+63,942	+28.5%	
インターネット領域売上高	87,630	+24,359	+38.5%	30.8%

※ 「その他」の主なものは、一部集計不能な国内子会社の売上高である。

22年3月期 第1四半期 業種別売上高 前年同期比増減額

業種別売上高の詳細はp.18-22参照。

金額単位：百万円



主な増加業種

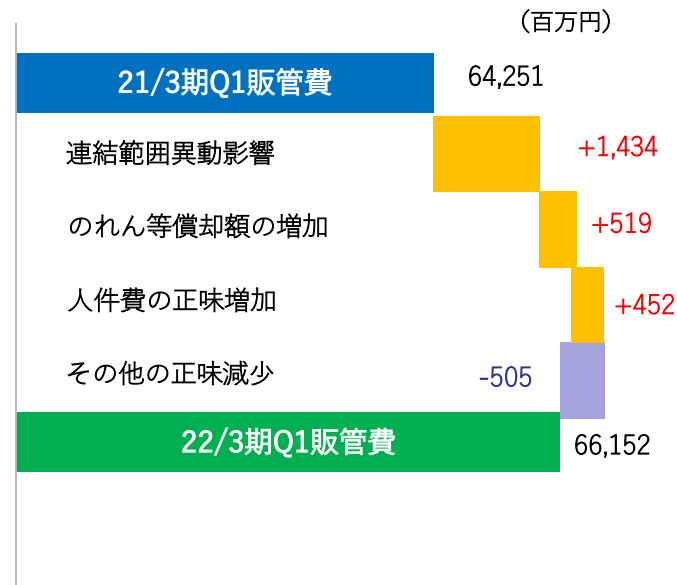
情報・通信	当期実績	334億円	前年同期比	+109億円	(+48.8%)
自動車・輸送機器・関連品		218億円		+43億円	(+24.6%)
流通・小売業		114億円		+42億円	(+60.0%)

22年3月期 第1四半期

(金額：百万円)

	実績	対前年同期比	
人件費	46,440	+1,556	+3.5%
賃借料	4,590	-43	-0.9%
減価償却費	1,606	+186	+13.1%
のれん等償却額	2,328	+519	+28.7%
その他	11,186	-318	-2.8%
その他経費 計	19,712	+344	+1.8%
販売費及び一般管理費 計	66,152	+1,900	+3.0%

販売費及び一般管理費の主要増減要素



- ・ 販管費全体で前年同期比3.0%増加。
- ・ 人件費は3.5%増加、その他経費は1.8%増加。
- ・ 連結範囲異動影響、のれん等償却額を除いた販管費はほぼ前年同期並み。人件費4億円増加した一方、その他経費は5億円減少。
- ・ 21年6月末の従業員数は21年3月末から637名増の25,412名。

22年3月期 第1四半期

営業外損益

(金額：百万円)	実績	対前年同期比
営業外収益	1,605	+109
内 受取利息	55	-14
受取配当金	946	-209
投資事業組合運用益	250	+250
営業外費用	441	+89
内 支払利息	120	+15
為替差損	21	+67
持分法損失	124	-53

特別損益

(金額：百万円)	実績	対前年同期比
特別利益	280	+163
内 投資有価証券売却益	158	
特別損失	108	-91

2022年 3月期

業績予想・配当金予想

2022年3月期業績予想及び配当金予想は従来から変更しておりません

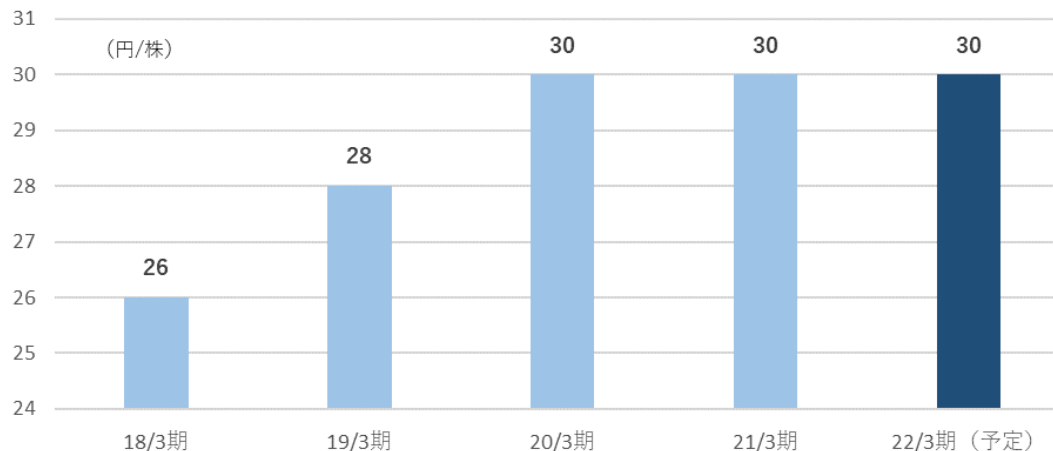
(参考) 2022年3月期業績予想及び配当金予想

業績予想

(金額：百万円)

	通期業績予想	対前年同期比	
売上高	1,460,000	+162,052	+12.5%
営業利益	47,000	+1,966	+4.4%
経常利益	50,000	+405	+0.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	26,500	+20	+0.1%

配当金予想



（見通しに関する注意事項）

この資料に記載されている、当社又は当社グループに関連する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、将来の数値・数額、事実の認識・評価などといった、将来に関する情報をはじめとする歴史的事実以外のすべての事実は、当社が現在入手している情報に基づく、現時点における予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎としているものであります。また、見通し・予想数値を算定するためには、過去に確定し正確に認識された事実以外に、見通し・予想を行うために不可欠となる一定の前提（仮定）を使用しています。これらの事実または前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も、また将来その通りに実現するという保証もありません。これらの事実または前提（仮定）が、客観的には不正確であったり将来実現しないこととなりうるリスクや不確定要因は多数ありますが、以下のものが含まれます。

- （1） 広告業界全般に関するリスク（景気変動や取引慣行の変化など広告業界の動向）
- （2） 法規制の改正に関するリスク
- （3） 広告主およびメディア会社に関するリスク（取引先ニーズの変化への的確な対応）
- （4） 競合によるリスク（他の広告会社や新規参入企業等との競合状況）
- （5） 市場構造変化を捉えた事業領域の拡充に関するリスク
- （6） グローバルな事業展開に関するリスク
- （7） 訴訟等に関するリスク
- （8） 天災、疫病の流行、紛争等によるリスク

なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。

（会計基準の変更について）

当社は、2022年3月期第1四半期の期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）を適用しており、本資料は同基準適用後の数値に基づき作成しております。なお、2022年3月期以前の「収益」も可能な限り算出し、前年同期比較等に使用しております。また、同基準の適用により、従来の「売上高」は連結財務諸表等において掲載されませんが、当社グループの業績を把握するために有用であると判断し、本資料では2021年3月期に引き続き掲載しております。

（会計監査について）

本資料内の数値につきましては、独立監査人の監査を受けておりません。

補足資料

GAAP（日本基準）ベース連結損益計算書 2022年3月期 第1四半期

(金額：百万円)	実績	対前年同期比	
売上高	326,964	+65,940	+25.3%
収益	172,378	+31,399	+22.3%
売上総利益	78,240	+13,589	+21.0%
売上総利益率	23.9%	-0.8pt	
販管費	66,152	+1,900	+3.0%
営業利益	12,087	+11,688	+2929.6%
OM率	15.4%	+14.8pt	
営業外収益	1,605	+109	+7.3%
営業外費用	441	+89	+25.4%
経常利益	13,251	+11,709	+759.1%
特別利益	280	+163	+141.0%
特別損失	108	-91	-45.9%
税金等調整前四半期純利益	13,423	+11,964	+820.0%
法人税等	5,991	+3,276	+120.7%
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,193	-620	-34.2%
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,238	+9,308	n/a
のれん等償却額	2,328	+519	+28.7%
のれん償却前営業利益	14,416	+12,208	+553.0%
のれん償却前OM率	18.4%	+15.0pt	

※ のれん等償却額とは、のれん償却額および企業結合により発生した無形資産の償却額の合計である。

2022年3月期 第1四半期

投資事業除き損益

(金額：百万円)

	実績	対前年同期比	前年同期比
売上高	323,680	68,106	+26.6%
収益	169,094	33,565	+24.8%
売上総利益	75,019	15,760	+26.6%
売上総利益率	23.2%	-0.0pt	
販管費	66,114	1,931	+3.0%
営業利益	8,904	13,829	n/a
OM率	11.9%	+20.2pt	
のれん等償却額	2,328	519	+28.7%
のれん償却前営業利益	11,232	14,348	n/a
のれん償却前OM率	15.0%	+20.2pt	

投資事業

(金額：百万円)

	実績	対前年同期比
売上高	3,283	-2,166
収益	3,283	-2,166
売上総利益	3,221	-2,170
販管費	37	-30
営業利益	3,183	-2,140

※ のれん等償却額とは、のれん償却額および企業結合により発生した無形資産の償却額の合計である。

2022年3月期 第1四半期

(金額：百万円)	実績	対前年同期比	
日本			
売上高	288,158	+63,942	+28.5%
収益	133,572	+29,401	+28.2%
売上総利益	61,513	+12,324	+25.1%
販管費	44,801	+710	+1.6%
営業利益	16,711	+11,614	+227.9%
海外			
売上高	40,301	+1,932	+5.0%
収益	40,301	+1,932	+5.0%
売上総利益	17,385	+1,262	+7.8%
販管費	18,280	+1,070	+6.2%
営業利益	-895	+191	n/a
消去または全社			
売上高	-1,496	+65	
収益	-1,496	+65	
売上総利益	-658	+3	
販管費	3,069	+120	
営業利益	-3,728	-117	
連結			
売上高	326,964	+65,940	+25.3%
収益	172,378	+31,399	+22.3%
売上総利益	78,240	+13,589	+21.0%
販管費	66,152	+1,900	+3.0%
営業利益	12,087	+11,688	+2929.6%

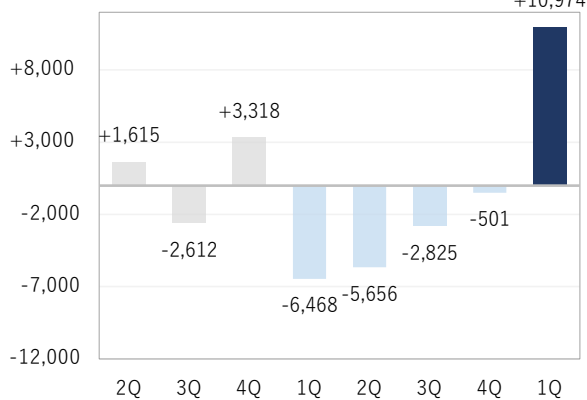
2022年3月期 第1四半期

(金額：百万円)	実績	対前年同期比		構成比
情報・通信	33,465	+10,974	+48.8%	13.9%
飲料・嗜好品	31,017	+3,041	+10.9%	12.9%
自動車・輸送機器・関連品	21,888	+4,316	+24.6%	9.1%
食品	18,337	+3,483	+23.5%	7.6%
化粧品・トイレタリー	17,808	+1,000	+6.0%	7.4%
薬品・医療用品	15,427	+3,518	+29.5%	6.4%
金融・保険	13,552	+3,797	+38.9%	5.6%
外食・各種サービス	11,827	+2,904	+32.5%	4.9%
流通・小売業	11,409	+4,277	+60.0%	4.8%
不動産・住宅設備	9,542	+2,369	+33.0%	4.0%
交通・レジャー	8,909	+2,408	+37.1%	3.7%
ファッション・アクセサリー	6,066	+2,153	+55.0%	2.5%
ゲーム・スポーツ・趣味用品	5,788	+3,455	+148.1%	2.4%
家庭用品	5,556	+673	+13.8%	2.3%
家電・AV機器	4,919	+2,387	+94.3%	2.0%
官公庁・団体	4,289	+2,332	+119.2%	1.8%
出版	4,170	+1,073	+34.7%	1.7%
エネルギー・素材・機械	4,134	+492	+13.5%	1.7%
医療・教育・宗教	2,938	+279	+10.5%	1.2%
精密機器・事務用品	1,509	+236	+18.6%	0.6%
案内・その他	7,523	-120	-1.6%	3.1%
上記業種計	240,083	+55,056	+29.8%	100.0%
投資事業	3,283	-2,166		
上記業種以外 計	44,791			
国内売上高	288,158	+63,942	+28.5%	

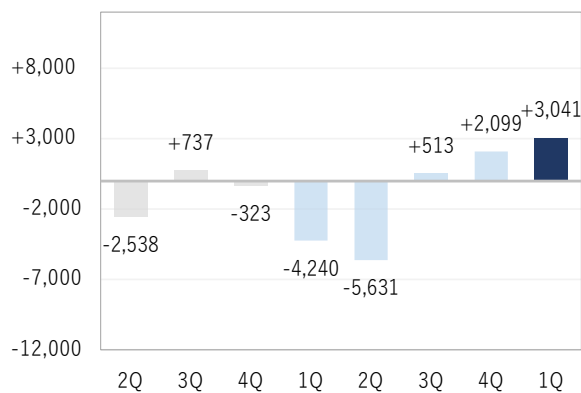
業種別前年同期比（四半期単位） (1)

20年3月期
 21年3月期
 22年3月期
 金額：百万円

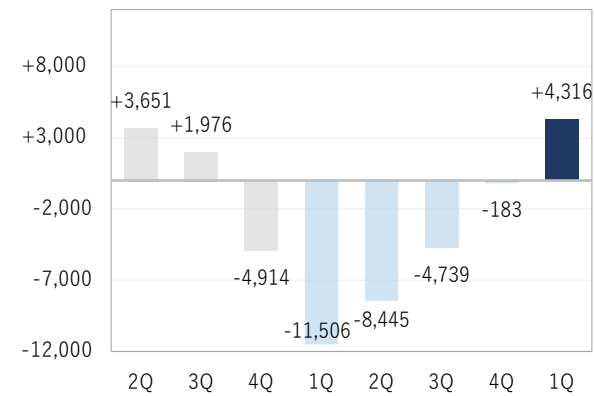
情報・通信



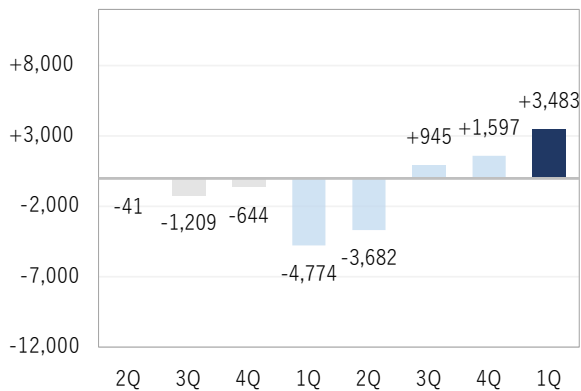
飲料・嗜好品



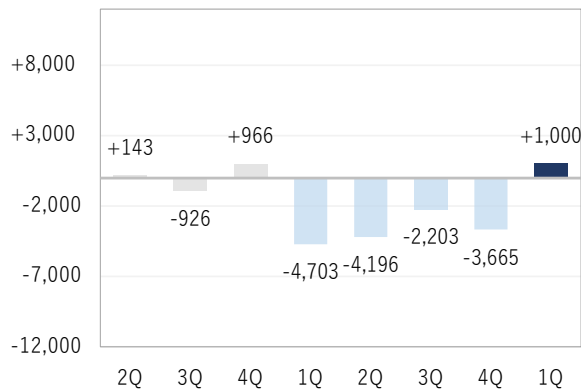
自動車・関連品



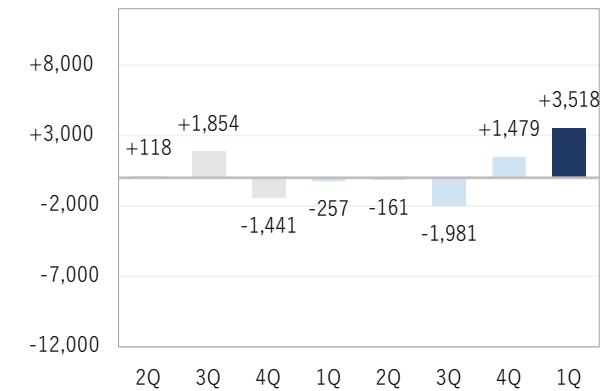
食品



化粧品・トイレットリー



薬品・医療用品

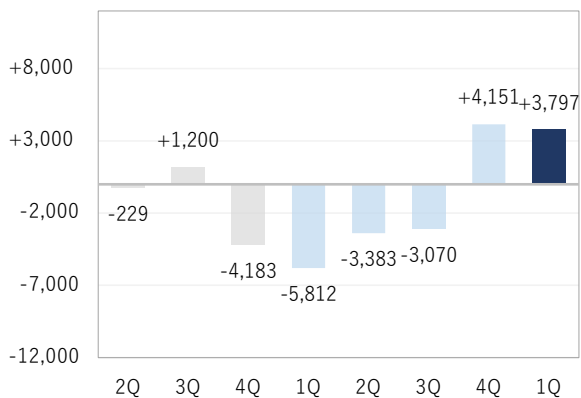


業種別前年同期比（四半期単位） (2)

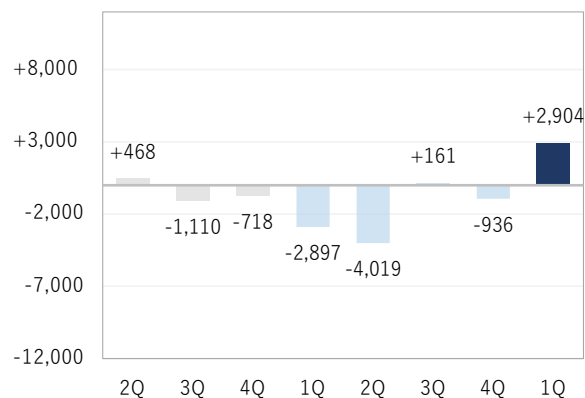
20年3月期
 21年3月期
 22年3月期

金額：百万円

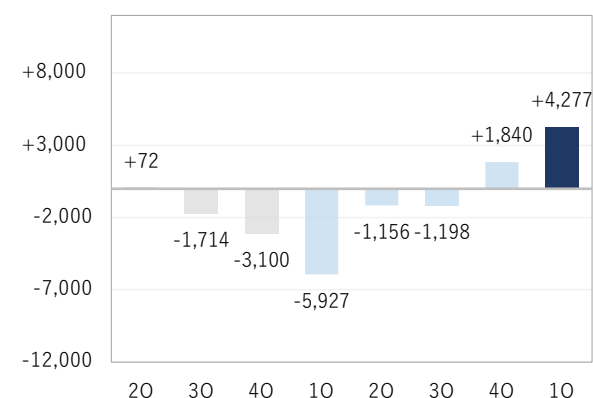
金融・保険



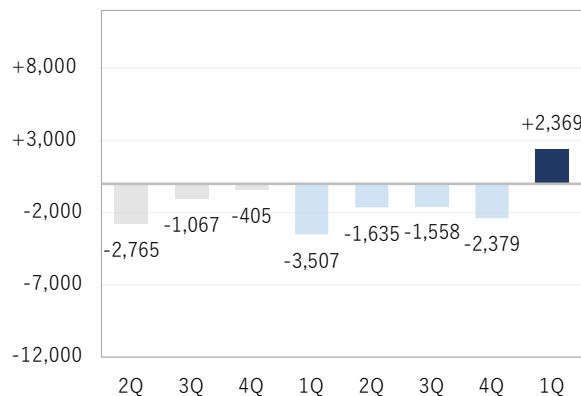
外食・各種サービス



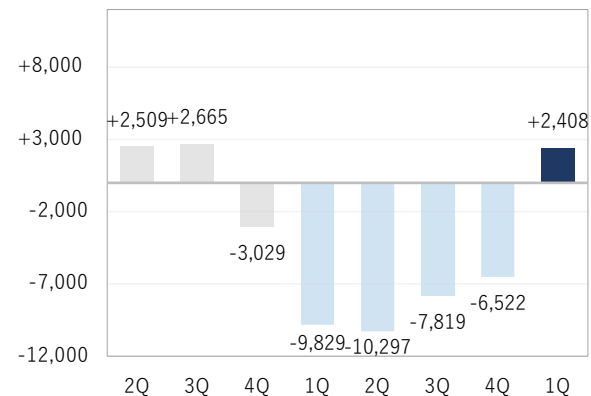
流通・小売業



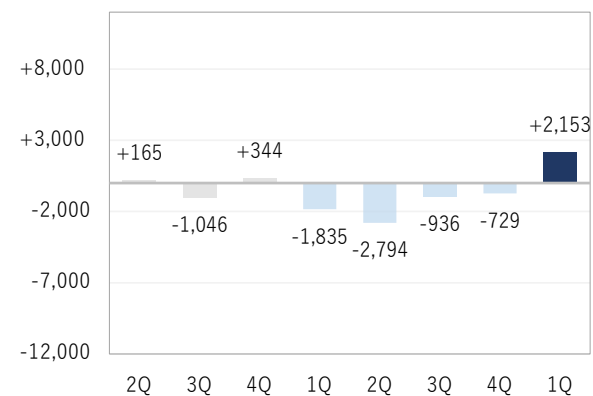
不動産・住宅設備



交通・レジャー



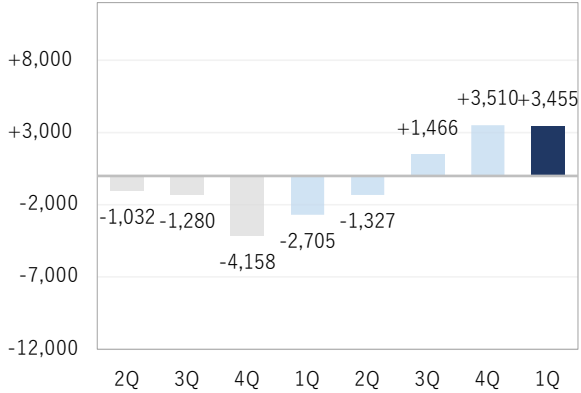
ファッション・アクセサリー



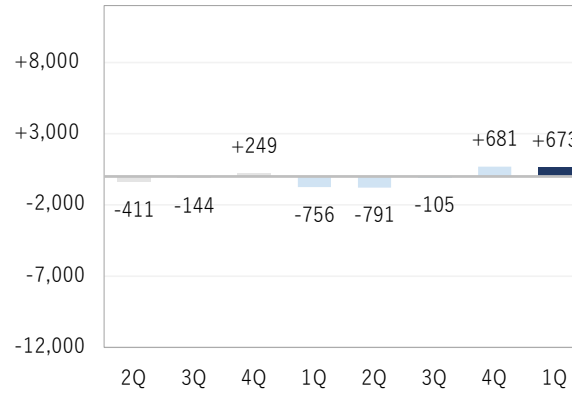
業種別前年同期比（四半期単位） (3)

20年3月期
 21年3月期
 22年3月期
 金額：百万円

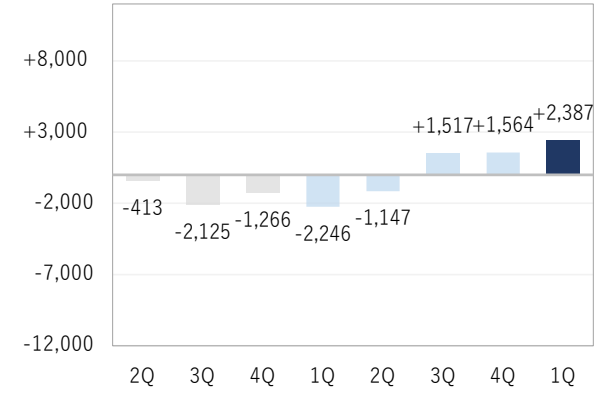
ゲーム・スポーツ・趣味用品



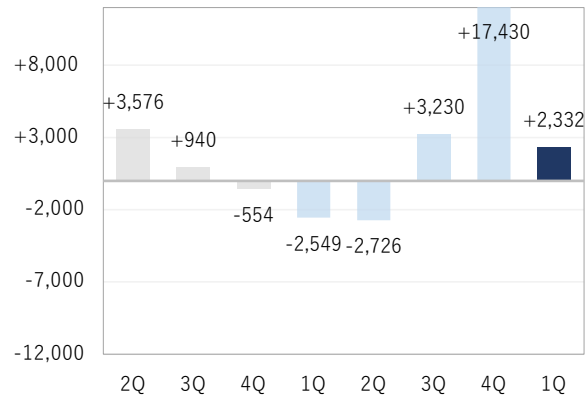
家庭用品



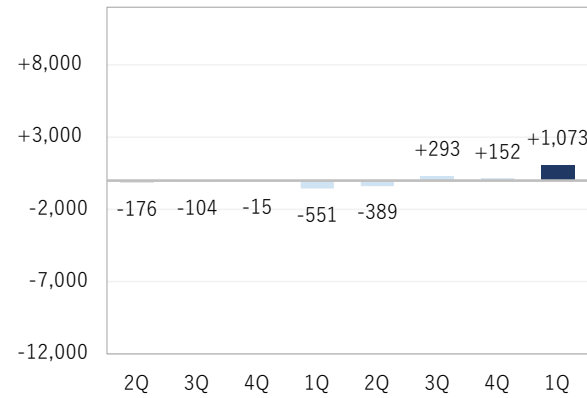
家電・AV機器



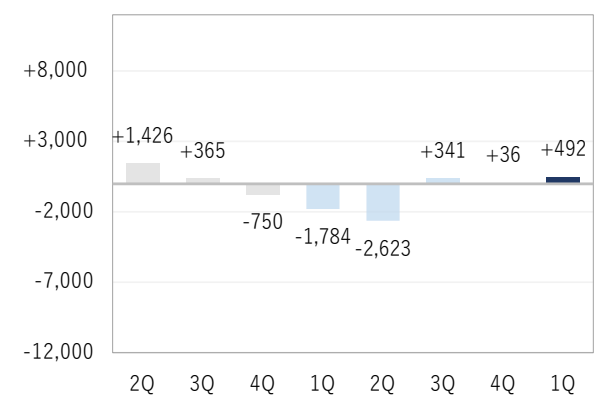
官公庁・団体



出版



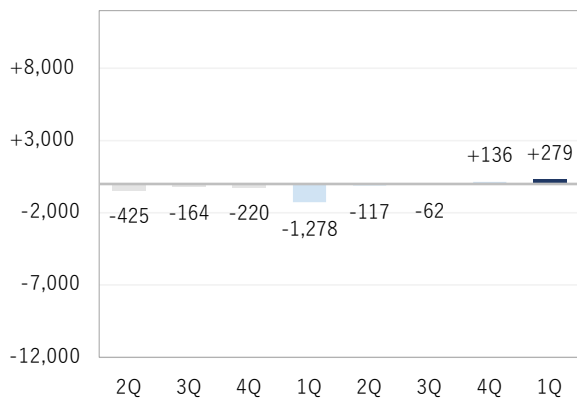
エネルギー・素材・機械



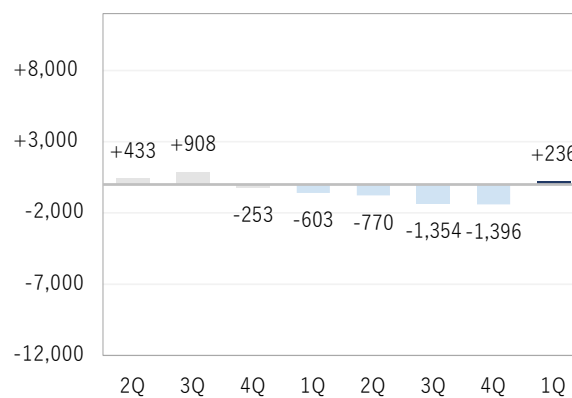
業種別前年同期比（四半期単位） (4)

20年3月期
 21年3月期
 22年3月期
 金額：百万円

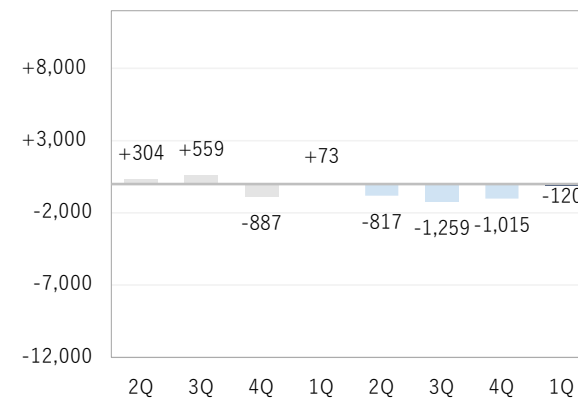
教育・医療サービス・宗教



精密機器・事務用品



案内・その他



(金額：百万円)	21年6月末	前期末比	構成比
流動資産	592,943	-33,788	65.5%
内 現金及び預金	186,928	+7,615	
受取手形及び売掛金	297,035	-63,688	
固定資産	312,707	-1,664	34.5%
有形固定資産	34,940	+24	
無形固定資産	70,419	+1,368	
内 のれん	42,930	+1,129	
投資その他の資産	207,346	-3,058	
内 投資有価証券	170,110	-1,082	
資産合計	905,650	-35,452	100.0%
流動負債	364,798	-51,540	40.3%
内 支払手形及び買掛金	231,592	-50,014	
短期借入金	15,064	+10,793	
固定負債	168,137	+5,511	18.6%
内 長期借入金	110,976	+660	
負債合計	532,935	-46,029	58.8%
株主資本	276,057	-139	30.5%
資本金	10,648	-	
資本剰余金	0	-37	
利益剰余金	276,782	-102	
自己株式	-11,372	-	
その他の包括利益累計額	62,929	+8,700	6.9%
新株予約権	258	+11	0.0%
非支配株主持分	33,469	+2,003	3.7%
純資産合計	372,715	+10,576	41.2%

2022年3月期 第1四半期

(金額：百万円)	実績	前年同期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,232	+14,080
投資活動によるキャッシュ・フロー	-2,815	+4,582
有形固定資産の取得による支出	-472	+437
無形固定資産の取得による支出	-928	+644
投資有価証券の取得による支出	-1,294	-886
投資有価証券の売却による収入	790	+343
子会社株式及び出資金の取得による支出	-212	+185
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得支出	-380	+4,164
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,031	-1,561
短期借入金の純増減	10,638	-718
長期借入金・社債の純増減	-430	-239
配当金の支払額	-5,094	-13
非支配株主への配当金の支払額	-463	-238
連結範囲の変更を伴わない子会社株式の取得支出	-157	+15
現金及び現金同等物の期首残高	176,042	+12,743
現金及び現金同等物の期末残高	183,807	+31,967

HakuhodoDY holdings

博報堂DYホールディングス